

## 第104期 事業報告書

2004年4月1日~2005年3月31日



富士急行株式会社



## Contents

- 1……ごあいさつ
- 2……事業別概況（連結）
- 4……連結財務諸表
- 6……単独財務諸表
- 8……THE YEAR IN REVIEW
- 10……Fujikyū Information
- 12……営業案内図
- 13……会社概況・株式情報
- 14……株主の方へのお知らせ



## ごあいさつ

株主のみなさまには、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

平素は、当社事業に対し、格別のご支援を賜りまして誠にありがとうございます。

心から御礼申し上げます。

当期におけるわが国経済は、企業収益の改善が進むなど景気に明るさが見えておりましたが、期後半に至り設備投資の減速傾向や個人消費に陰りが現れ、また自然災害や天候不順による影響も受けるなど、総体的には厳しい状況下に推移いたしました。

このような状況のもと運輸部門では、東京都港区においてコミュニティバス（愛称「ちいばす」）の運行を開始するとともに中部国際空港直行バス「静岡東部～中部国際空港線」や東名高速バス「富士宮～東京駅線」の高速バス営業を開始するなど事業領域の拡大と新たな需要の創出に努めました。レジャー・サービス部門では、富士急ハイランドにおいて日本初となる回転浮遊型アトラクション「トンデミーナ」の導入及び歩行距離世界最長のホラーハウス「超・戦慄迷宮」のバージョンアップ、ファミリーエリア「ハムハム どきどき！おうこく」にアトラクションを新設したほか、富士南麓の遊園地「Grinpa（ぐりんぱ）」に夢溢れるテーマパーク「シルバニアビレッジ」をオープンさせるなど独自性の高い施設・商品の開発と積極的な営業活動に努めました結果、当期の連結売上高は432億50百万円、経常利益30億62百万円となりました。

来期におきましても、当社グループを取り巻く事業環境は、先行きになお不透明感が残る不安定な状況が続くものと思われまます。

このような状況の中バス事業につきましては、競争の激化が予想されるためより一層の効率化を図り競争力のある営業体制を構築するとともに、高速バス路線の新規開発や低公害バスの更なる導入の促進、低床バス等の導入によるバリアフリー対応など、営業エリアの拡大と環境への配慮、高付加価値サービスを提供し増収に努めてまいります。

レジャー・サービス部門においては、本年7月に富士急ハイランドに、ホラーアトラクション「ドクロ・ナ・キモチ 棺桶墓場」やトーマスランドに自動車型アトラクション「ガタゴトだいぼうけん」を導入するほか、遊園地「Grinpa（ぐりんぱ）」において楽しいおもちゃを集めた遊戯施設「おもちゃファクトリー キッズフジQ」をオープンさせ当社グループ独自のオリジナリティ溢れる施設、商品を開発してまいります。また、ホテル事業では、ホテルマウント富士において、本年4月に美と健康をテーマにしたスパエステをオープンするなど高付加価値の商品や新サービスを提供し増収に努めてまいります。

今後とも当社グループは、経営理念・経営ビジョンのもと、エリア戦略に基づく事業展開を強化するとともに、経営資源を最大限に活用することで、シナジー効果の創出を図り、グループ全体での収益向上に努め「富士急」ブランドの更なる価値の極大化と同時に引き続き株主重視の経営と業績の向上に努めてまいります。

更に、安全を全てに優先し安全対策等の強化・徹底を図ることにより120%の安全の遂行と同時に最高のホスピタリティの提供、コンプライアンスの重視、社会貢献活動の推進など引き続き企業の社会的責任を果たし、アメニティ（夢・喜び・快適・やすらぎ・感動）ビジネスのリーディングカンパニーを目指してまいります。

株主のみなさまには、今後ともなお一層のご支援、ご指導を賜りますようお願い申し上げます。



平成17年6月

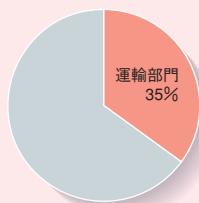
代表取締役社長

堀内 光一郎

## ■ 運輸部門

鉄道事業につきましては、富士急行線において、沿線の特性を活かしたハイキングイベント等を実施するとともに、JR線と河口湖・西湖周遊「レトロバス」との乗車セット券を企画・販売するなど、首都圏からの旅客誘致を行い、需要の喚起に努めました。

また、11月には新駅「都留文科大学前駅」の開業にあわせ、フジサン特急の停車駅変更、平日の普通電車の増発、最終電車の運行区間延長など、旅客の動向に即したダイヤ改正を行い、利便性の向上と沿線利用客の拡大に努めました。



フジサン特急と都留文科大学前駅



東名高速バス「富士宮～東京駅線」

バス事業における乗合バス営業につきましては、競争が激化する事業環境の中で、効率的な営業体制の構築に取り組む一方、地域住民の利便性を確保するため、国及び関係地方自治体と協議し、不採算路線の改善に取り組みました。

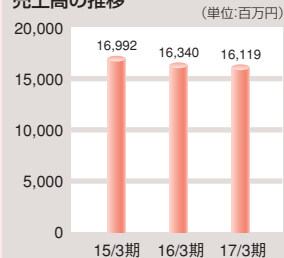
また10月には、株式会社フジエクスプレスにおいて、港区田町・六本木・赤坂地区を結ぶコミュニティバス「ちいばす」の運行を開始し、東京都区内の乗合バス市場へ新規参入するなど、当社グループの営業ノウハウを活かし、新たな収益基盤の確保を図りました。

高速バス営業につきましては、11月に中央高速バス「富士五湖線」の運行本数を増加し、利便性の向上に努めるとともに、平成17年2月には、富士急シティバス株式会社において中部国際空港直行バス「静岡東部～中部国際空港線」、平成17年3月には、富士急静岡バス株式会社において東名高速バス「富士宮～東京駅線」を開通するなど、グループ一体となり、新たな高速バス路線の開拓と需要創出に努めました。

貸切バス営業につきましては、5月に効率的なセールス活動と受注業務の合理化を図るためバスセールスセンターを設け、「富士急」ブランドによるトータルセールスの強化に努めるとともに、引き続き企業、団体の契約輸送や各種イベント輸送等の受注にも積極的に取り組めました。

また、CNG（圧縮天然ガス）バス車両12両を導入するほか、エコタイヤの促進やアイドリングストップの徹底など二酸化炭素の排出抑制にも努

### 売上高の推移



め、環境保全の更なる推進を図りました。

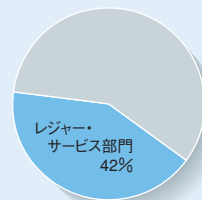
ハイヤー・タクシー事業につきましては、静岡地区各社においてGPS（衛星測位システム）を使用した自動配車システムを本格稼働させ、配車の迅速化を行うなど顧客ニーズに柔軟に対応できる営業体制を構築し、競争力を強化いたしました。

この結果、売上高は161億19百万円（前期比1%減）、営業利益は10億88百万円（同22%増）となりました。

## ■ レジャー・サービス部門

遊園地事業につきましては、富士急ハイランドにおいて、7月に、日本初となるスリルと爽快感を兼ね備えた回転浮遊型アトラクション「トンデミーナ」の導入や歩行距離世界最長のホラーハウス「超・戦慄迷宮」のバージョンアップ、ファミリーエリア「ハムハム どきどき! おうこく」へのアトラクションの新設など、オリジナリティ溢れる施設を増強する一方、「FUJIYAMA」の搭乗者1000万人達成を記念したイベント等を実施したほか、国との連携によりアジアからの海外旅行者を積極的に誘致し、増収に努めました。

富士山麓の遊園地「Grinpa（ぐりんぱ）」におきましては、7月に、子供に人気の高い「シルバニアファミリー」をテーマにしたゾーン「シルバニアビレッジ」をオープンさせ、大幅に入園客が増加するなど、幅広い年齢層に好評を博しました。



ホテルMount富士



ミュージアムウェディング

ホテル事業につきましては、ホテルハイランドリゾートにおいて、「パンケットホール富士」をリニューアルオープンするとともに、隣接する「FUJIYAMA MUSEUM（フジヤマミュージアム）」を活用した新たなウェディングスタイルを提案するなど、婚礼受注の強化を図り、増収に取り組みました。

また、ホテルMount富士においては、和食レストランをリニューアルしたほか、熱海シーサイドスパ&リゾートにおきましては、平成17年2月に大浴場の全面改装にあわせ、エステティックサロン「ゆり co Spa」をホテル内にオープンし、需要の喚起を図りました。

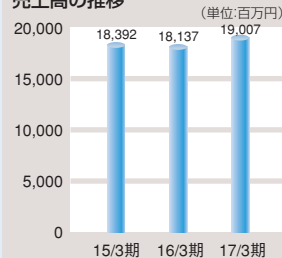
ゴルフ場事業につきましては、富士ゴルフコースにおいて、年間会員制度「山中湖倶楽部」を立ち上げたほか、顧客のニーズに対応した各種企画商品を設定するなど、利用客の拡大に努めました。

その他のレジャー・サービス事業につきましては、スノータウン「Yeti（イエティ）」において、雪遊びゲレンデを充実させるなどファミリー客の獲得を図り、増収に取り組みました。

また7月には、キャンプ場とアウトドアリゾート事業を展開する株式会社ピカを買収し、気軽に自然と親しめるキャンプ場「コテージ&キャンプPICA（ピカ）」として、アメニティビジネスの更なる拡大を図るなど増収に努めました。

この結果、売上高は190億7百万円（前期比5%増）、営業利益は20億20百万円（同10%増）となりました。

### 売上高の推移

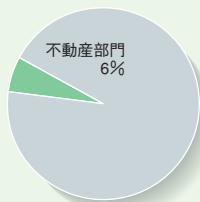


## ■ 不動産部門

不動産販売事業につきましては、富士南麓の十里木高原別荘地及び山中湖畔別荘地において、合計43区画を新規に造成し、分譲を開始するとともに、住宅メーカーとタイアップした現地見学会等を開催するなど販売強化に取り組みました。

また不動産賃貸事業においては、バス営業所の統合等により創出した社有地の積極的な活用を推進いたしました。

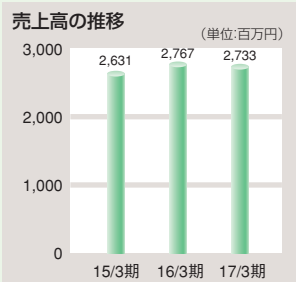
この結果、売上高は27億33百万円（前期比1%減）、営業利益は5億91百万円（同12%減）となりました。



十里木高原別荘地



山中湖畔別荘地

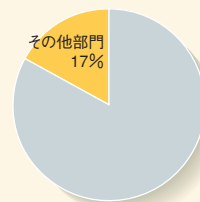


## ■ その他部門

株式会社富士急情報システムにおいては、引き続き自社開発ソフトの企業、団体等への積極的な販売活動を行い、富士急建設株式会社においては、公共工事の受注に努めるほか、富士ミネラルウォーター株式会社においては、非常用保存水の販売を拡充するなど、増収に取り組みました。

また、株式会社富士急百貨店においては、積極的なテナントリーシングに取り組み、安定収入の確保に努めました。

この結果、売上高は76億12百万円（前期比5%減）、営業利益は2億67百万円（同20%減）となりました。



富士ミネラルウォーター（Q水）



富士急百貨店（沼津店）



連結貸借対照表 (要旨)

科目	期別	当連結会計年度 (平成17年3月31日現在)	前連結会計年度 (平成16年3月31日現在)
<b>(資産の部)</b>			
流動資産		26,734	33,387
現金及び預金		9,381	16,188
受取手形及び売掛金		2,453	2,162
たな卸資産		13,766	13,871
その他		1,132	1,165
固定資産		57,233	57,907
有形固定資産		48,607	49,319
建物及び構築物		26,590	26,906
機械装置及び運搬具		7,546	7,892
土地		12,655	12,740
建設仮勘定		291	374
その他		1,522	1,405
無形固定資産		2,944	2,977
投資その他の資産		5,681	5,611
投資有価証券		3,513	3,002
その他		2,167	2,608
資産合計		83,967	91,294

(単位：百万円)

科目	期別	当連結会計年度 (平成17年3月31日現在)	前連結会計年度 (平成16年3月31日現在)
<b>(負債の部)</b>			
流動負債		21,900	30,711
支払手形及び買掛金		2,555	2,522
短期借入金		15,744	19,307
一年以内償還社債		—	5,000
賞与引当金		544	574
その他		3,056	3,306
固定負債		49,284	48,610
長期借入金		43,145	42,515
退職給付引当金		1,459	1,328
その他		4,679	4,765
負債合計		71,184	79,321
<b>(少数株主持分)</b>			
少数株主持分		250	251
<b>(資本の部)</b>			
資本金		9,126	9,126
資本剰余金		3,332	3,323
利益剰余金		1,615	994
その他有価証券評価差額金		473	260
自己株式		△2,014	△1,983
資本合計		12,532	11,722
負債、少数株主持分及び資本合計		83,967	91,294

## 連結損益計算書（要旨）

（単位：百万円）

科目	期別	当連結会計年度	前連結会計年度
		（平成16年4月1日から 平成17年3月31日まで）	（平成15年4月1日から 平成16年3月31日まで）
営業収益		43,250	43,037
営業費用		39,296	39,335
営業利益		3,953	3,702
営業外収益		448	383
営業外費用		1,340	1,397
経常利益		3,062	2,687
特別利益		750	1,162
特別損失		1,735	2,101
税金等調整前当期純利益		2,076	1,748
法人税、住民税及び事業税		895	921
法人税等調整額		△25	139
少数株主利益		35	△170
当期純利益		1,172	858

## 連結剰余金計算書（要旨）

（単位：百万円）

科目	期別	当連結会計年度	前連結会計年度
		（平成16年4月1日から 平成17年3月31日まで）	（平成15年4月1日から 平成16年3月31日まで）
（資本剰余金の部）			
資本剰余金期首残高		3,323	3,398
資本剰余金増加高		8	—
資本剰余金減少高		—	75
資本剰余金期末残高		3,332	3,323
（利益剰余金の部）			
利益剰余金期首残高		994	690
利益剰余金増加高		1,172	858
利益剰余金減少高		550	554
利益剰余金期末残高		1,615	994

## 連結キャッシュ・フロー計算書（要旨）

（単位：百万円）

科目	期別	当連結会計年度	前連結会計年度
		（平成16年4月1日から 平成17年3月31日まで）	（平成15年4月1日から 平成16年3月31日まで）
営業活動によるキャッシュ・フロー		5,011	5,527
税金等調整前当期純利益		2,076	1,748
減価償却費		3,530	3,586
その他損益等調整額		1,708	2,027
資産・負債の増減額		△88	143
小計		7,227	7,506
利息の支払額等		△2,215	△1,979
投資活動によるキャッシュ・フロー		△2,076	△2,798
有形固定資産の取得による支出		△3,829	△3,508
その他		1,752	710
財務活動によるキャッシュ・フロー		△8,496	894
社債・借入金の増減額		△7,933	1,844
その他		△562	△949
現金及び現金同等物の増減額		△5,562	3,622
現金及び現金同等物の期首残高		14,762	11,142
子会社合併に伴う期首残高修正額		—	△2
現金及び現金同等物の期末残高		9,200	14,762

貸借対照表（要旨）

（単位：百万円）

科目	期別	第104期 (平成17年3月31日現在)	第103期 (平成16年3月31日現在)
<b>(資産の部)</b>			
流動資産		21,115	28,113
現金・預金		6,273	13,025
未収運賃		634	719
未収金		673	489
たな卸資産		12,718	12,760
その他の流動資産		823	1,119
貸倒引当金		△8	△0
固定資産		52,594	53,475
鉄道事業固定資産		2,633	2,658
自動車事業固定資産		3,622	3,093
観光事業固定資産		24,988	25,219
土地建物事業固定資産		9,364	9,669
各事業関連固定資産		2,335	2,333
その他の固定資産		435	447
建設仮勘定		286	370
投資その他の資産		8,927	9,683
投資有価証券		3,791	3,412
長期貸付金		4,184	4,865
その他の投資等		1,047	1,437
貸倒引当金		△95	△30
<b>資産合計</b>		<b>73,709</b>	<b>81,589</b>

科目	期別	第104期 (平成17年3月31日現在)	第103期 (平成16年3月31日現在)
<b>(負債の部)</b>			
流動負債		13,802	22,792
短期借入金		10,966	15,145
一年以内償還社債		—	5,000
未払金		1,327	960
賞与引当金		90	93
その他の流動負債		1,418	1,593
固定負債		43,799	42,879
長期借入金		40,059	39,065
預り保証金		3,739	3,813
<b>負債合計</b>		<b>57,602</b>	<b>65,672</b>
<b>(資本の部)</b>			
資本金		9,126	9,126
資本剰余金		3,398	3,398
利益剰余金		3,804	3,549
株式等評価差額金		445	245
自己株式		△666	△403
<b>資本合計</b>		<b>16,107</b>	<b>15,916</b>
<b>負債・資本合計</b>		<b>73,709</b>	<b>81,589</b>



## 損益計算書（要旨）

（単位：百万円）

科目	期別	（単位：百万円）	
		第104期 （平成16年4月1日から 平成17年3月31日まで）	第103期 （平成15年4月1日から 平成16年3月31日まで）
<b>経常損益の部</b>			
<b>（営業損益の部）</b>			
<b>鉄道事業</b>			
営業収益		1,223	1,208
営業費用		1,177	1,166
営業利益		46	42
<b>自動車事業</b>			
営業収益		2,956	2,782
営業費用		2,224	2,097
営業利益		731	685
<b>観光事業</b>			
営業収益		15,869	15,547
営業費用		14,332	14,065
営業利益		1,537	1,482
<b>土地建物事業</b>			
営業収益		2,162	2,110
営業費用		1,546	1,597
営業利益		616	513
全事業営業利益		2,931	2,723
<b>（営業外損益の部）</b>			
営業外収益		191	154
営業外費用		1,093	1,170
経常利益		2,029	1,707
<b>特別損益の部</b>			
特別利益		590	376
特別損失		1,242	738
税引前当期純利益		1,377	1,345
法人税、住民税及び事業税		701	737
法人税等調整額		△139	△125
当期純利益		816	733
前期繰越利益		808	636
当期末処分利益		1,624	1,370

## 利益処分（第104期）

（単位：円）

科目	金額
当期末処分利益	1,624,813,543
利益処分額	567,921,430
配当金	540,421,430
（1株につき5円）	
役員賞与金	27,500,000
次期繰越利益	1,056,892,113

# THE YEAR IN REVIEW

## 当期のトピックス紹介

### 富士急ハイランドに「トンデミーナ」が日本初登場

富士急ハイランドに回転浮遊型の新アトラクション「トンデミーナ」が日本初登場しました。また、「超・戦慄迷宮」も病院の怪談をテーマにバージョンアップ。さらに「ハムハム どきどき!おうちく」では「ゆらゆら海のハムShip」が新登場いたしました。



©河井リツ子/小学館・SMDE・テレビ東京

### 富士南麓の遊園地「ぐりんぱ」に「シルバニアビレッジ」がオープン

富士南麓の遊園地「ぐりんぱ」に人気キャラクター「シルバニアファミリー」のテーマパーク「シルバニアビレッジ」がオープン。「シルバニアビレッジ」は家族揃って楽しめる夢溢れる施設です。



©2005 EPOCH CO.,LTD.

### ホテルハイランドリゾートのバンケットホール富士がリニューアル

ホテルハイランドリゾートではダイナミックでドラマチックな富士を望む最高のロケーションを最大限に生かしたウェディング等を演出するため全く新しい形のバンケットホールにリニューアルいたしました。



**富士急グループ**

**経営理念**

**いつも「喜び・感動」**

富士急グループは、「富士を世界に拓く」いう創業精神のもと、オリジナルの思い「喜び・感動」を創出することにより、世界中の人々の心の豊かさを実現いたします。

**経営ビジョン**

世界中の各都市の中心地において、100%の占有率を達成し、最先端のエンターテインメント施設を提供いたします。

**株主重視の経営**

株主様へ「価値ある株主還元」を実現いたします  
株主様と「価値ある株主還元」を実現いたします

富士急グループは「株主様」に「価値ある株主還元」を実現いたします。また、株主様へ「価値ある株主還元」を実現いたします。また、株主様へ「価値ある株主還元」を実現いたします。

### 富士急グループ 経営理念・経営ビジョンを策定いたしました

富士急グループでは「富士を世界に拓く」という創業精神のもと、オリジナリティーの高い「喜び・感動」を創造することにより、世界の人々の心の豊かさ貢献するとともにこれまで以上にステーキホルダーを重視した経営を行って参ります。

9月

8月

7月

6月

5月

4月

8 2004

### アウトドア事業の(株)ピカを譲り受けました

アウトドア事業を行っている(株)ピカを譲り受けました。同社が富士急グループに仲間入りしたことにより今後、当社の経営資源との相乗効果を図っていきます。





### 東京都港区において「ちいばす」運行開始

(株)フジエクスプレスにおいて東京都港区で新たな地域交通サービス、コミュニティバス「ちいばす」の運行を開始いたしました。六本木ヒルズと芝浦・港南地区、赤坂地区を結ぶ路線で地域の足また観光客の足として活躍しています。

3月

2月

1月

2005

12月

11月

10月

### 「都留文科大学前駅」が開業

「都留文科大学前駅」は都留市内の谷村町駅～十日市場駅間に開業し駅付近の都留文科大学の学生や地域の住民の利便性が向上いたしました。



### ホテルマウント富士和食レストランリニューアルオープン

ホテルマウント富士では「和彩 旬華」という名称で和食レストランをリニューアルいたしました。リニューアルでは店内が大幅に拡張され、新規にテラス側のテーブル席も増設。またオリジナルメニューも開発し好評をいただいております。同時にバー「VINTAGE1963」もオープン。国産ワインや輸入ワインを豊富に取りそろえております。



### キング・オブ・コースター「フジヤマ」1000万人搭乗達成

平成8年7月に誕生した富士急ハイランドキング・オブ・コースター「フジヤマ」が2月11日に1000万人の搭乗を達成いたしました。



オープン以来人気が沸騰、フジヤマ目当てのお客様が後を絶たない状況が続いています。

### 高速バス「静岡東部～中部国際空港線」と「富士宮～東京駅線」運行開始

富士急シティバス(株)では2月17日より静岡県東部地区と中部国際空港とを結ぶ高速バスの運行を開始いたしました。運行開始により同地区からの海外渡航客の利便性が向上いたしました。また、富士急静岡バス(株)では3月に「JRバス関東(株)」との共同運行で富士・富士宮地区と東京駅とを結ぶ高速バス路線を新設いたしました。同路線の運行の開始により首都圏から富士・富士宮地区とのアクセスが向上し観光・ビジネス等において利便の向上が図られました。



## 「トーマスランド」に新アトラクション 「ガタゴトだいぼうけん！」が仲間入り

子供たちに大人気のキャラクター「きかんしゃトーマスとなかまたち」のテーマパーク「トーマスランド」に、この夏、新アトラクション「ガタゴトだいぼうけん！」が新登場します！

「ガタゴトだいぼうけん！」はレール上を走る「いたずら貨車」に乗ってきかんしゃトーマスと仲間達が活躍する様々な名シーンを巡り鑑賞する屋内型のアトラクションです。きかんしゃトーマス生誕60周年に登場するトーマスランドの「ガタゴトだいぼうけん！」にどうぞご期待下さい。



©2005 Gullane (Thomas) Limited

## 史上初！棺桶ホラーアトラクション 「～ドクロ・ナ・キモチ～棺桶墓場」が新登場

この夏、富士急ハイランドにホラーアトラクションが新登場！世界最長のホラーハウス「超・戦慄迷宮」に続いて登場するのは史上初の「棺桶アトラクション」、その名も「～ドクロ・ナ・キモチ～棺桶墓場」です。



## フジヤマリゾートの遊園地「ぐりんぱ」に おもちゃのテーマパーク「おもちゃファクトリー・キッズフジQ」が誕生

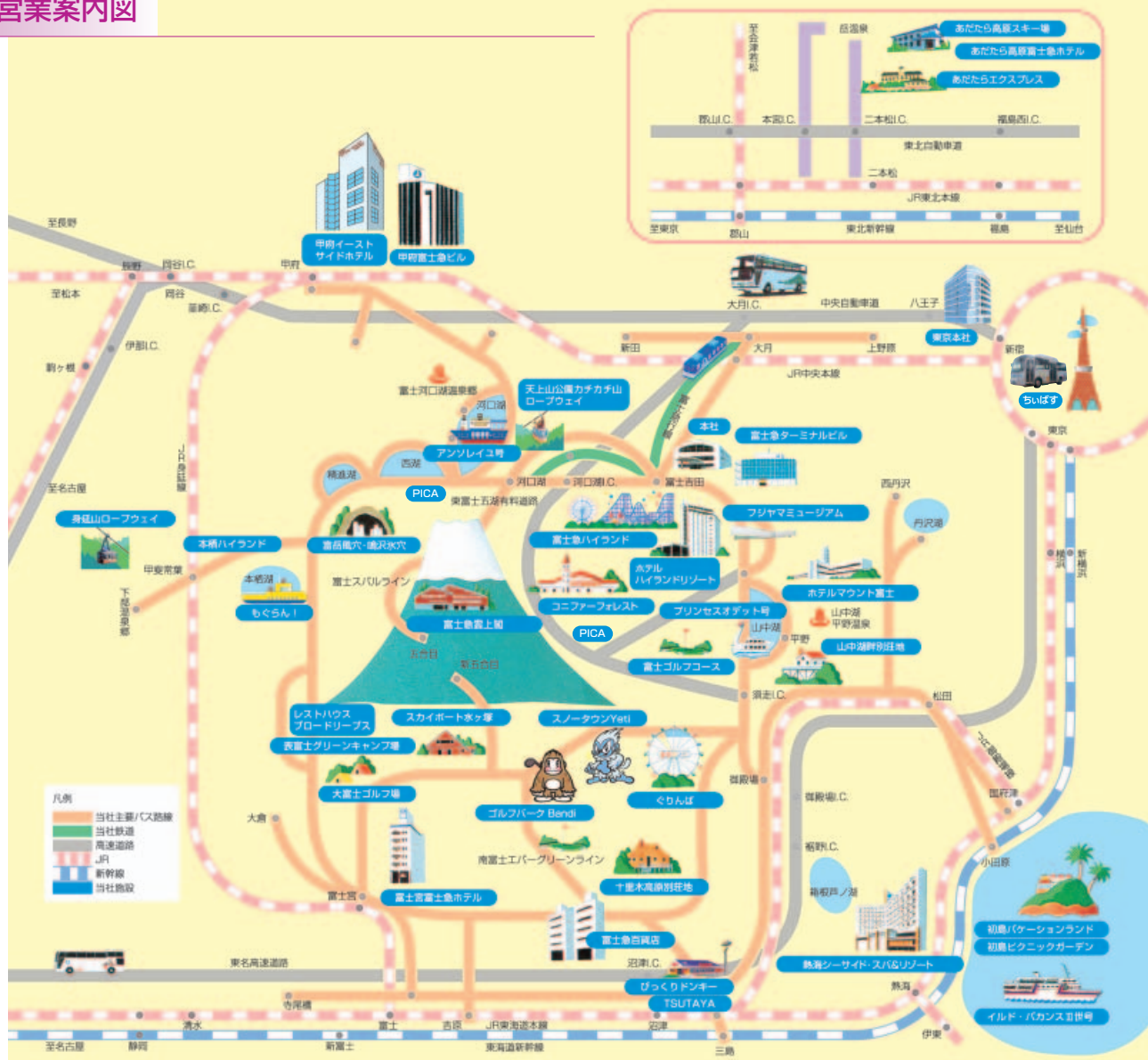
この夏、フジヤマリゾートの遊園地「ぐりんぱ」に、見て、触れて、遊べるおもちゃのテーマパーク「おもちゃファクトリー・キッズフジQ」が登場します！

「おもちゃファクトリー・キッズフジQ」はおもちゃの体験ゾーン、ショップ、レストラン、アトラクションの4つのゾーンで構成され、おもちゃ体験ゾーンではおもちゃを自由に見て、触れて家族みんなで楽しむことができます。



©円谷プロ

また、新アトラクションとして「ウルトラマントレイン」がオープンいたしました。ウルトラマンの世界をたっぷり体感できる「ウルトラマントレイン」は子供から大人までワクワクすること間違いなしです。



## 【バス・鉄道】

- バス ..... (0555)22-7100
- 高速バス予約センター  
(富士五湖線) ..... (0555)72-5111  
(甲府線) ..... (055)237-0135  
(東京駅～河口湖駅線) ..... (0555)72-2922
- 鉄道 ..... (0555)22-7106

## 【遊園地】

- 富士急ハイランド ..... (0555)23-2111
- ぐりんぱ ..... (055)998-1111
- スノータウン「Yeti」 ..... (055)998-0636
- 初島パケージョランド ..... (0557)67-2151

## 【ホテル】

- ホテルハイランドリゾート ..... (0555)22-1000
- ホテルマウント富士 ..... (0555)62-2111
- 富士宮富士急ホテル ..... (0544)23-6666

## 【ゴルフ場】

- 富士ゴルフコース ..... (0555)62-1227
- ゴルフパークBandi ..... (055)998-1122
- 大富士ゴルフ場 ..... (0545)21-4111

## 【別荘地】

- 山中湖別荘地セールスオフィス ..... (0555)62-0043
- 十重木高瀬別荘地管理センター ..... (055)998-1212

富士急グループホームページ

<http://www.fujikyū.co.jp/>

## 会社概要 (平成17年3月31日現在)

商号 富士急行株式会社  
FUJI KYUKO CO., LTD.

所在地 本社：山梨県富士吉田市新西原五丁目2番1号  
東京本社：東京都渋谷区初台一丁目55番7号

設立 大正15（1926）年9月18日

資本金 91億2,634万円

代表者 代表取締役社長 堀内光一郎

主要事業 鉄道事業、自動車運送事業、  
土地建物の売買・貸借・媒介その他各種不動産事業、  
旅館業・遊園地その他各種観光事業等

## 役員 (平成17年3月31日現在)

取締役会長 (代表取締役)	堀内光雄	取締役	清水守
取締役社長 (代表取締役)	堀内光一郎	取締役	天野好人
専務取締役	帆足雅晴	取締役	梶原実
常務取締役	澤辺正恭	取締役	小泉孝範
常務取締役	伊沢直樹	取締役	堀内哲夫
取締役	林有厚	取締役	石川二比古
取締役	宇野郁夫	常勤監査役	矢野勝
取締役	秋山智	監査役	和田光泰
取締役	藤田讓	監査役	堀田力
取締役	尾崎護	監査役	吉 信 一

## 連結子会社の状況 (平成17年3月31日現在)

### ■運輸部門

岳南鉄道(株)  
富士急行観光(株)  
富士急平和観光(株)  
富士急山梨バス(株)  
富士急横浜観光(株)  
富士急シティバス(株)  
富士急静岡バス(株)  
(株)フジエクスプレス  
富士急湘南バス(株)

富士急オートサービス(株)  
(株)静岡ホールディング  
富士急伊豆タクシー(株)  
富士急山梨ハイヤー(株)  
(株)富士急マリンリゾート  
他7社

### ■不動産部門

(株)富士急リゾートアメニティ  
他1社

### ■レジャー・サービス部門

(株)富士急ハイランド  
(株)フジヤマリゾート  
(株)富士宮富士急ホテル  
ハイランドリゾート(株)  
表富士観光(株)  
富士急安達太良観光(株)  
富士観光興業(株)  
表富士グリーン観光(株)  
富士急トラベル(株)  
(株)ピカ  
他2社

### ■その他部門

(株)富士急百貨店  
富士急建設(株)  
(株)富士急情報システム  
富士ミネラルウォーター(株)  
(株)ネプチューン  
他3社

## 株式情報

### 株式の状況 (平成17年3月31日現在)

発行する株式の総数 331,695,000株  
発行済株式総数 109,769,477株  
株主数 5,730名

#### 単元未満株式の買取および買増制度のご案内

- ・単元未満株式の**買取制度**  
株主様がお持ちになっている単元未満株式を、当社が市場価格にて買取らせていただく制度です。
- ・単元未満株式の**買増制度**  
株主様がお持ちになっている単元未満株式と合わせて1単元(1,000株)となるような株式を、当社が市場価格にて株主様に売却する制度です。

単元未満株式の買取および買増しのお手続きは当社の名義書換代理人である三菱信託銀行株式会社の本店および全国各支店にて受付けております。また株券保管振替制度をご利用の株主様は、株券を預託された証券会社へお申し出ください。

〈単元未満株式の買取および買増制度に関するお問い合わせ先〉

〒171-8508 東京都豊島区西池袋一丁目7番7号 三菱信託銀行株式会社 証券代行部  
フリーダイヤル 0120-707-696  
0120-86-4490 (24時間自動音声応答)

### 大株主 (平成17年3月31日現在)

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
財団法人堀内浩庵会	12,912	11.76
株式会社エフ・ジェイ	12,708	11.58
富国生命保険相互会社	10,740	9.78
日本生命保険相互会社	10,739	9.78
朝日生命保険相互会社	7,650	6.97
株式会社東京ドーム	3,052	2.78
みずほ信託退職給付信託スルガ銀行口 再信託受託者資産管理サービス信託	2,555	2.33
日野自動車株式会社	2,006	1.83
株式会社山梨中央銀行	1,973	1.80
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口4)	1,973	1.80





Grinpa

ウルトラマン  
トレイン登場!

ぐりんぱで遊ぼう!  
お花畑も見に来てね!

営業時間のご案内  
平日▶9:30~17:00 土・休前日▶9:00~18:00

お問い合わせ  
静岡県裾野市須山字藤原2427 株式会社フジヤマリゾート  
TEL.055(998)1111 / www.grinpa.com

©2005 EPOCH CO.,LTD.

# この夏も新アトラクション登場

おもちゃファクトリー

## キッズ アジQ

いろいろ体験できる  
おもちゃワールドが誕生するよ!

営業時間のご案内

平日▶9:30~17:00 土・休日▶9:00~18:00  
夏休み(7/16~9/4)▶8:00~18:00

シルバニアビレッジに  
森のパン屋さんが仲間入り!

初の乗り物!  
「風車のお家~気球であそぼ~」も新登場!

©2005 EPOCH CO.,LTD.

お問い合わせ

静岡県裾野市須山字藤原2427 株式会社フジヤマリゾート  
TEL.055(998)1111 / www.grinpa.com

70th Fuji Golf Course  
anniversary



リゾートゴルフを楽しみ、  
エステと  
ヘルシーディナーで  
リラックス。

GOLF  
↓  
STAY  
↓  
RELAX

Resort Golf & Esthetic Relaxation Plan

## リゾートゴルフ&エステ リラククスプラン

- 創業70周年を迎えた歴史ある伝統コース『富士ゴルフコース』で、富士山の麓の爽快なリゾートゴルフを。
- プレー後ゴルフ場または『ホテルマウント富士』の温泉でリラックス。
- ラウンド後の火照ったお肌をケアするホテルマウント富士『ヤマノビューティウエルネス スパエステ』にてフェイスケア80分。
- ディナーは500kcal以下のフレンチヘルシーコース。

料金 38,250円～(1名様/税サ込み)



### 富士ゴルフコース

山中湖畔 ~Since1935~  
ご予約・お問い合わせ TEL.0555-62-2500  
<http://www.fuji-gc.com>

〒401-0501 山梨県南都留郡山中湖村山中262-1

FUJIKYU GROUP

### HOTEL Mt. Fuji ホテルマウント富士

〒401-0501 山梨県南都留郡山中湖村山中1360-83

山中湖畔 大出山山頂 ~Since1963~  
ご予約・お問い合わせ TEL.0555-62-2111  
<http://www.mtfuji-hotel.com/>



富士山と山中湖を望む絶好のロケーションを有するホテルマウント富士。富士ゴルフコースの近くでもあり、今年4月には『ヤマノビューティウエルネス スパエステ』がオープン。フィンランドアロマケアやハワイアンロミロミケアなど、心とカラダを癒すスパリラクゼーションがいっぱいです。

# 富士急グループ高速バス



## 17年夏 新しい高速バスが登場予定!!

- ① 大阪・京都 ↔ 富士・沼津・富士五湖
- ② 横浜 ↔ 富士五湖
- ③ 大宮・川越・所沢 ↔ 富士五湖
- ④ 小田原 ↔ 成田空港 (運行開始は秋を予定)

※運行開始日、料金等詳しくは、下記までご連絡願います。  
 富士急行(株)管理二部 ☎0555-22-7100

## 株主優待のご案内

### 優待乗車券

ご所有株式数	乗車券の種類	枚数(半期)
1,000株以上	電車・バス全線乗車券	2枚
3,000株以上	電車・バス全線乗車券	3枚
5,000株以上	電車・バス全線乗車券 高速バス乗車券	5枚 1枚
10,000株以上	電車・バス全線乗車券 高速バス乗車券	10枚 2枚
20,000株以上	電車・バス全線乗車券 高速バス乗車券	15枚 4枚
35,000株以上	電車・バス全線優待バス(表示された持参人1名) 高速バス乗車券	1枚 4枚

※ 高速バスは中央高速バス富士五湖線、甲府線及び東名高速バス東京駅～河口湖線の当社便に限り、ご利用できます。

### 観光施設優待券

ご所有株式数	ご優待の内容	枚数(半期)
1,000株以上		1枚
3,000株以上	遊園地フリーパス(富士急ハイランド・ぐりんぱ)	2枚
5,000株以上	スキー場1日券(スノータウン「Yeti」あだたら高原スキー場)引換券	3枚
10,000株以上		4枚
1,000株以上	富士急ハイランド入園(1枚につき1名入園、5枚につきフリーパス1枚と引換) ぐりんぱ入園(1枚につき1名入園、5枚につきワンデークーポン1枚と引換) スノータウン「Yeti」(5枚につき1日券1枚と引換) あだたら高原スキー場(5枚につき1日リフト券又は Gondola 往復券1枚と引換) 初島パケーションランド入園(1枚につき1名入園)	5枚
5,000株以上	天上山公園カチカチ山ロープウェイ(1枚につき1名乗車(往復)) 河口湖遊覧船(1枚につき1名乗船) 山中湖遊覧船(1枚につき1名乗船) 本栖湖遊覧船(1枚につき1名乗船)	10枚
10,000株以上	初島航路(1枚につき1名乗船(片道)) フジヤマミュージアム入館(1枚につき1名入館)	15枚

### 施設割引券

ご所有株式数	ご優待の内容	枚数(半期)	
1,000株以上共通	ホテルハイランドリゾート	1枚につき1室 室料20%又は	2枚
	ホテルマウント富士	自社企画宿泊商品の10%割引	2枚
	あだたら高原富士急ホテル	3ホテル共通	
	富士宮富士急ホテル	1枚につき1室	2枚
	甲府イーストサイドホテル	室料20%又は自社企画宿泊商品の10%割引	
	富士急グループホテル 飲食割引券	レストラン・バー、食事付き入浴 10%割引(1枚4名まで)	5枚
	富士急グループホテル フール割引券	ハイランドリゾート マウント富士 20%割引(1枚4名まで)	2枚
	富士ゴルフコース	バック料金から2,000円割引(1枚につき4名まで)	1枚
	ゴルフパークBandi(バンディ)	バック料金から2,000円割引(1枚につき4名まで)	1枚
	大富士ゴルフ場	バック料金から2,000円割引(1枚につき4名まで)	1枚
	富士急トラベル	パッケージ旅行料金の5%割引(1枚につき4名まで)	2枚
	富士急オートサービス	車検・点検・整備 工賃10%割引	1枚
	富士ミネラルウォーター	1枚につき20%割引(1ケース以上)	1枚
	富士急ハイランドボウリング場	1枚につき4名 1ゲーム350円	2枚

### ● 株主優待についてのお問い合わせ ●

富士急行株式会社 総務部  
Tel : 0555-22-7112 E-mail : somubu@fujiky.co.jp

### Information

#### 【バス・鉄道】

●バス……………(0555) 22-7100  
●高速バス予約センター  
(富士五湖線)……………(0555) 72-5111  
(甲府線)……………(055) 237-0135  
(東京駅～河口湖線)……………(0555) 72-2922  
●鉄道……………(0555) 22-7106

#### 【ホテル】

●ホテルハイランドリゾート……………(0555) 22-1000  
●ホテルマウント富士……………(0555) 62-2111  
●富士宮富士急ホテル……………(0544) 23-6666  
●甲府イーストサイドホテル……………(055) 227-2211  
●湖海サイド・スパ&リゾート……………(0557) 82-8111

#### 【ゴルフ場】

●富士ゴルフコース……………(0555) 62-1227  
●ゴルフパークBandi……………(055) 998-1122  
●大富士ゴルフ場……………(0545) 21-4111

#### 【遊園地】

●富士急ハイランド……………(0555) 23-2111  
●ぐりんぱ……………(055) 998-1111  
●スノータウン「Yeti」……………(055) 998-0636  
●あだたら高原スキー場……………(0243) 24-2141  
●初島パケーションランド……………(0557) 67-2151

## 株主メモ

決算期 3月31日

定時株主総会 6月

名義書換代理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号  
三菱信託銀行株式会社

同事務取扱場所 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号  
三菱信託銀行株式会社 証券代行部

(電話問合せ) 〒171-8508  
郵便物送付先 東京都豊島区西池袋一丁目7番7号  
三菱信託銀行株式会社 証券代行部  
Tel.0120-707-696 (フリーダイヤル)

同 取 次 所 三菱信託銀行株式会社 全国各支店

公 告 の 掲 載 東京都において発行する日本経済新聞に掲載

決算公告については、当社ホームページ上に貸借対照表及び損益計算書を掲載しております。

(ホームページアドレス)  
<http://www.fujiky.co.jp/kessan/index.html>



本 社 山梨県富士吉田市新西原五丁目2番1号  
東京本社 東京都渋谷区初台一丁目55番7号  
<http://www.fujiky.co.jp/>

